

1 敬老パス外出応援キャンペーン

最大5万円分の
マナカチャージ券が当たる!

参加方法は、専用端末に敬老パスをタッチするだけ!ポイントが貯めるとマナカチャージ券が当たる抽選に自動エントリーされます(申込不要)。ポイントが貯まるほど当選確率がアップ!

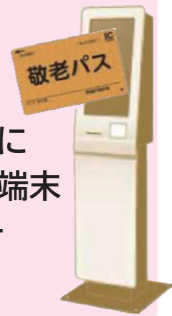
- 専用端末設置場所 交通局栄サービスセンター(お忘れ物取扱所)
- キャンペーン期間 令和7年9月12日(金)~12月15日(月)
＜平日＞9時~20時 ＜土日・祝休日＞10時~18時
- キャンペーン対象 敬老パスをお持ちの方(期限切れの敬老パスでも参加可能)
- 問い合わせ先 敬老パスコールセンター TEL 052-766-5500
[月~金(祝休日を除く)9時~17時15分]



敬老パス外出応援キャンペーン 検索

1 専用端末に敬老パスをタッチ

交通局栄サービスセンターに設置のキャンペーン端末に敬老パスをタッチ



2 ポイント獲得(1日1回まで)

端末に敬老パスをタッチすると、ルーレットが回ってキャンペーンポイントを獲得できます。

1タッチで10ポイント獲得!
ルーレットが当たると
100ptや200pt獲得も!

3 抽選で当たる!

期間中にポイントを獲得した方の中から抽選でマナカチャージ券が当たります。

5万円(10名様)
5,000円分(100名様)

Wチャンス!
交通局特別賞

キャンペーン期間中に敬老パスで市バス・地下鉄を30回以上利用した方の中から抽選で200名様に、1,000円分のマナカチャージ券が当たります。
※交通局特別賞の対象は、有効期間内の敬老パスに限ります。
※当選者への発送は令和8年1月中旬以降になります。

2 名古屋市交通局「アクティブシニアキャンペーン」

外出先でのお楽しみも!

敬老パスを使ってお出かけして敬老パスを店舗で見せると、お食事やお買い物がおトクになるキャンペーンです。飲食店や入浴施設など市内の店舗で割引などの特典が受けられます。特典利用に応じて、素敵な賞品が当たるチャンスも!

※対象は有効期限内の敬老パスに限ります。

- キャンペーン期間 令和7年9月12日(金)~12月15日(月)
- 問い合わせ先 市バス・地下鉄でまる得キャンペーン
TEL 050-3784-6258 [10時~17時(土日祝含む)]



アクティブシニアキャンペーン 検索

3 定期券購入時のフレカ対応券売機を増設

ピンクの券売機が目印!

定期券をクレジットカード決済で購入できる券売機が、これまでの3駅(名古屋、栄、金山)から23駅に順次拡大されます。

名東区内では、上社と藤が丘の2駅、星が丘駅にも設置予定です。

ひび美咲

土木交通委員会委員長/公社対策特別委員会
名古屋民主市議団 政審会長

皆さまにおかれましては、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。名古屋市議会議員として「今の課題」を解決し「未来に責任を持つ政治」を実現するため、私は「現場の声」を徹底して大切にしています。

地域の皆様から寄せられた一つ一つの声こそが、私の議会での原動力です。次世代育成支援や教育改革の推進、社会福祉の充実、大規模災害対策、経済・地域の活性化、都市の魅力向上、医療体制の整備、環境保全などの多様な課題に対し、既存の枠組みにとらわれることなく、現実的な提案をもって、挑戦と改革を重ねてまいります。



ひび美咲プロフィール

小学3年生の息子の子育てと仕事に日々奮闘中。
モットーは「困難に直面した時や、つらい時こそ笑顔」。



私たちと一緒に「新しい答え」をつくりませんか?
国民民主党 党員・サポーター募集!



党員

- 国民民主党の基本理念と政策に賛同する日本国民で18歳以上の方なら、どなたでもなれます。
- 党費は、年間4,000円です。
- 党員は、代表選挙で投票することができます。

サポーター

- 国民民主党を応援したい18歳以上の方なら、どなたでもなれます。
- 会費は、年間2,000円です。
- 日本国民のサポーターは、代表選挙で投票することができます。

※詳細はひび美咲事務所へお問い合わせください。資料をお送りします。

ひび美咲事務所 平日 午前10時~午後5時まで
〒465-0025 名古屋市名東区上社1-402 柴昭ビル1E
TEL: 052-777-3193 FAX: 052-777-7330
Email hibikenoffice@hibiken.com

<https://www.facebook.com/hibi.misaki/>

<https://www.instagram.com/misaki.hibi/>



SNSで情報発信しています!

QRコードを読み込んで
フォロー & 友達追加をお願いします。



Facebook



Instagram



公式LINE



議会だより

市民の皆さまの声を、名古屋市政に提言として届けられるのが本会議での個人質問です。2月、6月の本会議で行った4つの個人質問から、質問・答弁の要旨をご報告いたします。



2月
定例会

自転車及び特定小型原動機付自転車の安全利用について

2月
定例会



ひび美咲

子供や若者の自転車や電動キックボードの事故についてご相談をいただきました。

「ヘルメット着用」「車道走行時は左側通行」「一時停止のある交差点では一時停止」「ベルを鳴らしてよいタイミング」など、**走行時のルールを正しく知らないまま自転車を利用している方が多い**のではないかと。道路交通法違反を「違反」と認識せずに事故につながる懸念がある。



また電動キックボード（特定小型原動機付自転車）も、交通ルールの認識不足で事故が増えている。**正しい知識を身につけていただくよう、さらなる効果的な啓発活動が必要と考えるが、来年度に向けてどのように検討しているのか。**



スポーツ
市民局長

本市の令和6年中の自転車乗車中の死傷者数は2,436人に上り、そのうち約75%に**法令違反があった**。また電動キックボード乗車中に負傷した方は8名。令和7年度は自転車販売店等で購入者への啓発チラシの配布、市ウェブサイトの内容の改善、**市内各地の商業施設での親子向け交通安全イベント**など、交通ルールを学ぶ機会を提供していく。特定小型原動機付自転車は20代の若者による事故が最も多いことから、若い世代が参加するイベントでの啓発など、引き続き**愛知県警察等とも連携して取組**を行っていく。

ボランティア活動の機運醸成及び活性化について

2月
定例会



ひび美咲

地域の担い手不足についてご相談を頂きました。

文部科学省の調査では、**日本人がボランティアに定期的に参加している割合は9.2%**であり、「時間的制約」と「情報不足」が参加を妨げる要因となっている。**ボランティア休暇制度の導入により、働く世代の活動への参加を社会全体で支援する必要がある**のではないかと。令和8年に開催されるアジア・アジアパラ競技大会へのボランティア熱も高まりつつあるこの機運を生かすべきではないかと。



<スポーツ市民局> ボランティアとボランティア団体をマッチングさせる『ぼらマッチ』というイベントを、**地域の担い手不足にも資するような取組とすることで、ボランティア活動を促進**してはどうか。

<経済局> ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の評価項目におけるボランティア休暇に関する項目を見直し、**企業が積極的に制度の導入や利用促進に取り組めるようにできないか。**



スポーツ
市民局長

令和6年度に開催した『ぼらマッチ』は、200人を超える方々が訪れ、約30団体との交流が行われた。令和8年のアジア・アジアパラ競技大会に向けて、令和7年度から、『ぼらマッチ』の参加団体数や分野を増やすなど、イベントの拡充を図り、参加促進に取り組んでいく。



経済局長

ボランティア休暇の促進に資する、ワーク・ライフ・バランスの推進企業認定の評価項目を見直し、**ボランティア活動に従業員が参加するための休暇制度を設けることや、ボランティア休暇制度の実績を評価項目に設定する**など、働きやすい職場環境づくりに取り組む中小企業を引き続き支援していく。

読みたい本と出会う機会の充実について

2月
定例会



ひび美咲

借りたい本が借りられないとご相談を頂きました。

幼児を連れた親御さんから「**お薦めの児童書を園で紹介されたが、いざ図書館に借りに行っても貸出し中なかなか借りることができず、読みたいという子どもの気持ちにブレーキをかけてしまう**」と相談があった。また、図書館では、司書のお薦めの本をポップにして紹介するなど、読書意欲を高めるための取組をしているが、希望の本が貸出し中ということが多い。



例えば、それらを新刊雑誌のように一定期間は貸出しをせず、**図書館で読めるようにする取組を全市の図書館で展開**してはどうか。一般新書についても、話題性のある本は、児童書と同様に一定期間は貸出しをせず、その場で本が読めるような取組や、類似するジャンルや同作家の本など、司書がお薦めする隠れた名作へ誘導するような取組が必要ではないかと。



教育長

令和7年度中には全ての図書館において、**一定の期間貸出しを行わず、館内で読むことができるような運用を検討**していく。一般書については、話題性のある本やそれに関連する本などの紹介を契機として、図書館で読みたい本と出会うことができるよう、効果的な手法について検討していく。

アジア・アジアパラ競技大会における宿泊拠点について

6月
定例会



ひび美咲

令和8年に開催されるアジア競技大会およびアジアパラ競技大会に向けて、選手団の宿泊拠点が名古屋港周辺に整備される。金城ふ頭には、約4,000人を収容可能なクルーズ船を活用することが検討されており、ガーデンふ頭には、約2,000人が宿泊できる移動式宿泊施設を設置する方針が示されている。**選手団宿泊拠点の課題（地元への影響をできる限り軽減できるように、工期短縮や避難計画について）解決に向けた検討状況について伺いたい。**



総務局長

工期短縮については、令和8年1月の名古屋市消防出初式までの令和7年度中の主要行事が実施できるよう、工事の着手時期の調整を行っている。避難計画については、地域の防災活動との整合を図りつつ、約2,000人も選手団等が速やかに安全を確保できる一時的な避難場所の調整に取り組んでいる。関係者一丸となって課題解決を図り、地元住民の皆様にとっても満足いただける真の大会の成功を目指していく。



ひび美咲

今回の宿泊拠点設置の意義をどのように認識しているのか。**一過性のものとせず、さらなる地域の発展に向けた好循環に繋げていく**ため、いわゆるレガシーについてどう考えているのか、市長に伺いたい。



広沢市長

アジア・オリンピック評議会（OCA）から、「成熟した都市での持続可能な新たな宿泊の在り方」として評価されている。大会後の再開発も見据えて地域の発展につなげていく。また、大会を契機とした魅力発信に取り組んでいく。